

参考資料

2010年5月20日

～「男女の金銭感覚調査」～

結婚時に女性が男性に求める貯蓄額は300万円！？ ～男性は「貯蓄をしていない」層が最多。一方で「1,000万円以上」も8%以上～

株式会社東京スター銀行(東京都港区:代表執行役頭取 CEO ロバート・エム・ベラーディ)は、ネットユーザー男女を対象に『男女の金銭感覚調査』を実施しました。

■女性は結婚時に300万円の貯蓄を望み、男性の4割は「相手に貯蓄は求めない」

未婚女性が結婚時、相手の男性に求める貯蓄額は「100万円以上300万円未満(25.1%)」、「300万円以上500万円未満(18.6%)」で合わせて4割以上。一方、未婚男性が女性に求める貯蓄額は「貯金はなくてもよい(36.0%)」が最多でした。女性は、一般的に結婚準備にかかる金額を男性に望んでいるようです。

実際に、既婚者に独身時代の貯蓄額を尋ねたところ、男性は「貯蓄はしていなかった(20.5%)」が最多。一方で女性は「100万円以上200万円未満(17.8%)」が1位。女性は相手に求めるだけでなく、自分もある程度貯蓄をするという面がうかがえました。

未婚者・既婚者全体の貯蓄額では、1位は「貯蓄なし(19.1%)」ですが、一方で「1,000万円以上」も8.2%と思いのほか多い結果がみられました。

東京スター銀行では、お金についての様々な調査を実施し、調査結果をコンサルティング業務に活かしています。結婚を考えている方には将来のライフプランに参考となる情報を、また貯蓄がふえずに悩んでいる方には、お金をふやすコツなど、他にはないユニークなコンテンツを当行ホームページに多数ご用意しています。東京スター銀行の提案する新しいお金との付き合い方をぜひ体験してください。

東京スター銀行『目からウロコ 納得のお金学』

<http://www.tokyostarbank.co.jp/okanegaku/index.php>



調査結果概要

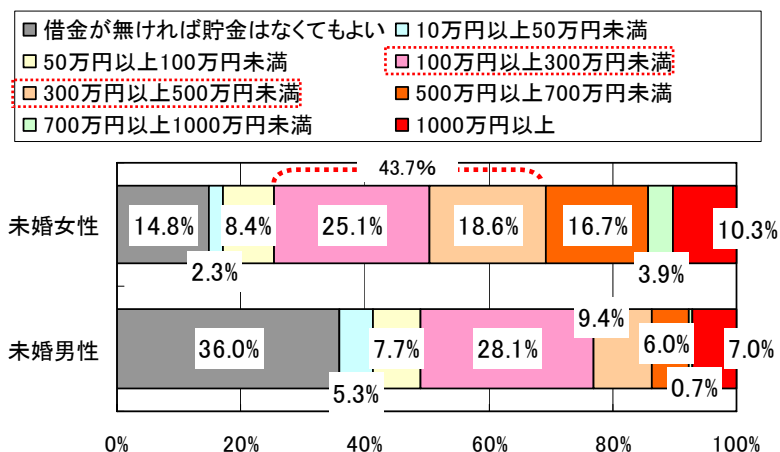
①結婚時に相手に期待する貯蓄額は、300万円？！

～男性は、“相手に貯蓄を求めず”、という結果に～

未婚女性が結婚時、相手の男性に少なくともこのくらいは！と求める貯蓄額は「100万円以上300万円未満(25.1%)」「300万円以上500万円未満(18.6%)」で合わせて4割以上を占めていました。一方、未婚男性が女性に求める貯蓄額は「借金が無ければ貯蓄はなくてもよい(36.0%)」が最多。女性が男性に望む貯蓄額は、一般的に結婚準備にかかると考えられる金額に近いようです。

結婚時に相手の貯金は「少なくとも〇〇円はあって欲しい！」と思う金額

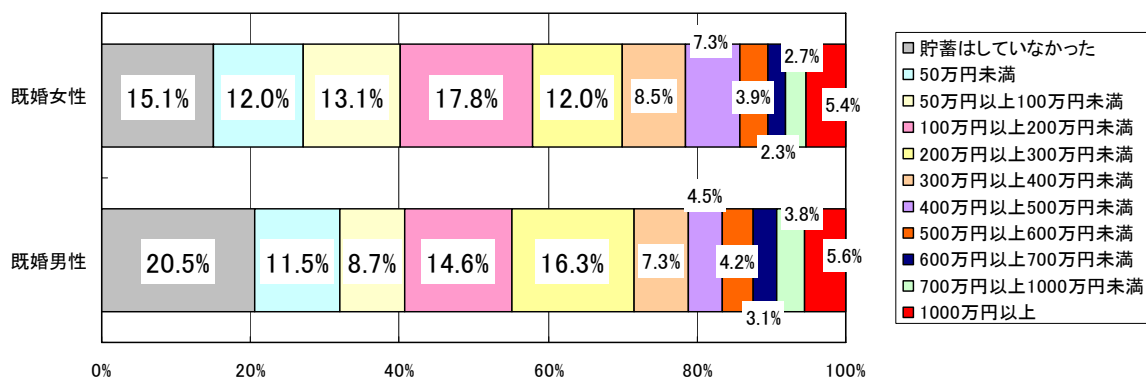
(対象:未婚者、n=728/男性:417、女性:311)



では、実際にはどのくらい貯蓄しているのでしょうか。既婚男性に独身時代の貯蓄額を聞いてみたところ、「貯蓄はしていなかった(20.5%)」が最多。一方で、既婚女性の独身時代の貯蓄額の1位は「100万円以上200万円未満(17.8%)」と、女性は相手に求めるだけでなく自分もある程度貯蓄をしていることがわかります。

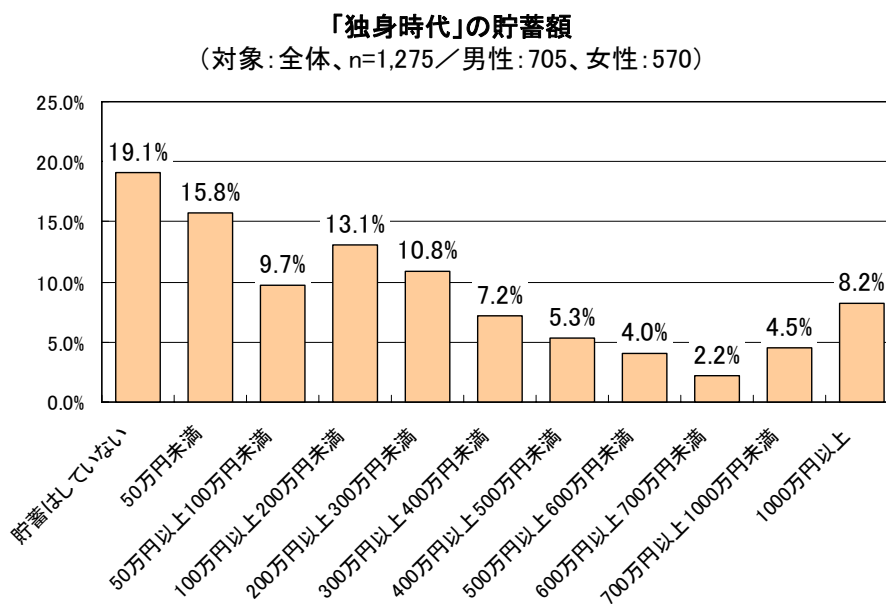
独身時代の貯蓄額

(対象:既婚者 n=547/男性:288、女性:259)



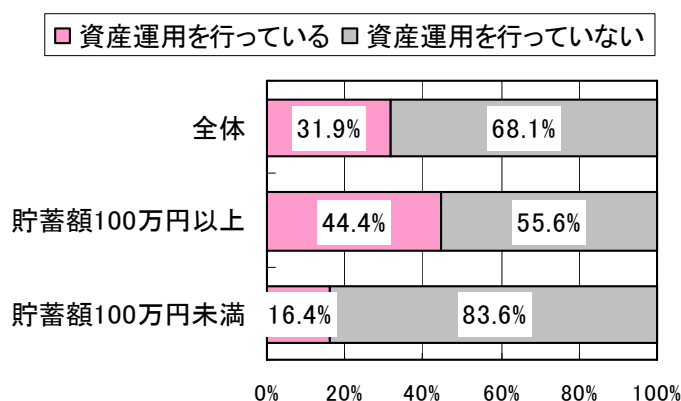
② 貯蓄していない層が最多だが、1,000万円以上の層も8.2%と多い。
～100万円以上の貯蓄額で資産運用を始める傾向あり～

未婚者の貯蓄額及び既婚者の「独身時代」の貯蓄額を見てみると、「貯蓄をしていない」人が最も多く（19.1%）、700万円未満までは減少するものの、700万円以上を境に増加に転じ、「1,000万円以上」貯蓄している人も8.2%という結果となりました。



また、「外貨預金」「投資信託」「年金保険」など、一般的な円預金以外の何らかの資産運用を行っている人は全体の31.9%と、思いのほか高い結果が見られました。ただし、その内訳を見ると、貯蓄額が100万円未満の人は16.4%しか資産運用をしていないのに対し、100万円以上の人は44.4%の方が何らかの資産運用を行っています。

「資産運用を行っている」
(対象: 全体、n=1,275 / 貯蓄額100万円以上: 707、貯蓄額100万円以下: 568)



<「男女の金銭感覚調査」概要>

調査名： 男女の金銭感覚調査
 調査対象： 全国の20～40代の男女
 有効回答数： 1,275サンプル

	全体	既婚	未婚
男性	705	288	417
女性	570	259	311
	1275	547	728

調査方法： インターネットリサーチ
 調査時期： 2010年4月1日(木)～2010年4月5日(月)
 調査主体： 株式会社東京スター銀行

株式会社東京スター銀行 (<http://www.tokyostarbank.co.jp/>)

「ファイナンシャル・フリーダム(=お客さまをお金の心配から解放する)」を企業理念に、お客さまが金融に関するあらゆる問題を気軽に相談することができる店舗(ファイナンシャル・ラウンジ)を展開しています。従来のようなコンサルティングサービスとは異なり、一方的に銀行側がご説明するのではなく、目標達成へ向けにお客さまとチームを組み、資産に関する解決を見出していく手法を取っております。法人部門も、事業の証券化や売掛債権担保融資など、新しい金融手法で中堅中小企業のお客さまを支援しています。

【ご参考】

東京スター銀行では、より上手にお金を管理できる方法について無料でアドバイスを行っています。実際に銀行店舗に行く時間がない方やお金がなかなか増えずに悩んでいる方にも、ホームページ上でお金の話について簡単でわかりやすく体験いただけます。その他、「普通預金の活用でローン減らすコツ」や「お金がふえない6つの行動」など、お金にまつわる様々なコンテンツを提供しています。

東京スター銀行『目からウロコ 納得のお金学』

<http://www.tokyostarbank.co.jp/okanegaku/index.php>

